

1.1 メインセンターへの接続確認

(1) 「利用者情報登録（URY）」業務によるパスワード変更（自社システム利用者以外）

現行NACCSにおける4月16日（日）02：30時点のパスワード（4月16日以降に利用開始した利用者IDについては利用開始時点のパスワード）が、第6次NACCS総合運転試験環境の仮パスワードとして設定しております。利用者IDと仮パスワードにてログインを行った後、「利用者情報登録（URY）」業務でパスワード変更を必ず行ってください。なお、パスワード変更を行わないと、URY業務以外の業務は実施できませんのでご注意ください。

(2) 「端末開通確認（TCC）」業務の実施

(1) でパスワード変更を行った後、「端末開通確認（TCC）」業務を実施し、第6次NACCSメインセンターへの接続確認を必ず行ってください。

1.2 疑似データ等による業務習熟訓練及び利用者システム機能確認

(1) 疑似データの使用

NACCSセンターが配付する別紙1「総合運転試験業務可否一覧」及び別紙3「業務シナリオ」に基づき各業種に応じて後続の業務を行ってください。

なお、本フェーズ期間中、疑似データは毎日初期化されるため、前日までに行った業務処理は引き継がれません（初期化のため、毎日09：00～10：00は試験実施不可となります。）。

(2) 過去データの使用

過去に取り扱ったデータを使用して、各業務の習熟訓練等を行うことも可能です。

なお、本フェーズ期間中は毎日初期化されるため、前日までに行った業務処理は引き継がれません（初期化のため、毎日09：00～10：00は試験実施不可となります。）。

(3) 出力情報（非同期電文）

他の利用者が行った業務により出力される出力情報（非同期電文）の内容を用いて自社で可能な後続の業務を行うことも可能です。

(4) 各種照会業務等

疑似データ及び過去データ等で登録した内容を用いて各種照会業務、再出力業務を行うことが可能です。

(5) 納付書の印刷

白紙又は本番用の納付書用紙を使用してください。

(6) 管理資料情報取出

疑似データとして管理資料情報を事前に管理資料情報取出サーバに格納するので、取出確認を行ってください。なお、前日の業務実施内容に基づいた管理資料情報も作成されるため、それを用いた取出確認も可能です（ただし、毎日00：00にデータが初期化され、疑似データのみの状態になります。）。